

事業の実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2022年4月27日～7月13日：春学期TOEIC勉強会（水曜2限、木曜2限）13名参加 ・ 2022年8月8日～9月6日：夏休みTOEIC勉強会（5日間、10コマ）19名参加 ・ 2022年9月7日：TOEIC IPテスト実施 15名受験 ・ 2022年10月6日～12月22日：秋学期TOEIC勉強会（水曜2限、木曜4限）9名参加 ・ 2023年2月1日～3月10日：春休みTOEIC勉強会（8日間、8コマ）11名参加 ・ 2023年3月13日：TOEIC IPテスト実施 10名受験
具体的な成果	<p>（1）英語学習やTOEIC受験に意欲を持っている学生を対象に、年間をとおして勉強会を実施した。参加状況の詳細は以下のとおり。</p> <p>①春学期勉強会：商学部5名、経済学部6名（計11名）</p> <p>②夏休み勉強会：商学部8名、経済学部9名、外国語学部2名（19名）</p> <p>③秋学期勉強会：商学部3名、経済学部6名（計9名）</p> <p>④春休み勉強会：商学部4名、経済学部6名、社会福祉学部1名（計11名）</p> <p>のべ人数で50名、実人数24名が勉強会に参加した。うち3名は①～④全てに参加し、①～④のうち3つに参加した学生も5名おり、多くの学生が継続して勉強会に参加してくれた。1、2年生で授業も多い中で時間を作り、また長期休暇の間も大学にでてきて勉強会に参加し努力を続けた学生の姿は素晴らしいものがあった。</p> <p>（2）学習の成果や到達度を確認するため、TOEIC IPテストを実施した。</p> <p>夏休みと春休みの勉強会終了後に、IPテストを実施した。受験料3,130円は学生にとって負担も大きいため受験料の補助を行った。IPテストを受験することにより、学習成果だけでなく弱点もわかるため、テストの結果を次の勉強会での学習に活かしていくことができた。補助のおかげでテストを2回受験させることができ、大変ありがたかった。</p> <p>テスト結果はスコアシートを返却するだけでなく、項目ごとの正答率をもとにアドバイスシートを独自に作成し、学生ごとに次の目標を設定し励ましながら学習を促していった。</p> <p>週に1度ペースの勉強会だけでなく、日々勉強をすすめていくことができるように、自主勉強用のプリント配布やzoom録画による解説の配信なども行った。このように定期的に英語学習を進めていったことにより、勉強会を積み重ねるごとに、ほとんどの学生がスコアアップしていった。1年間でスコアアップした例を以下に示す。</p> <p>学生A（経2年）475→555 / 学生B（商2年）275→380 / 学生C（商1年）450→525</p> <p>学生D（経2年）285→330 / 学生E（経2年）240→330 / 学生F（商2年）330→390</p> <p>テストは990点満点、私立大学（商・経学部）の大学生平均スコアは約450点である。本学学生は、まず300後半を取ることも少々難しいのが現状であり、勉強会参加者も当初は300点前後の学生がほとんどであった。しかし、彼らは仲間同士励ましあって努力し、着実にスコアをあげていった。見ていて本当にうれしく感じた。これからも勉強会を継続し、600点を目指して学習していく予定である。</p>